

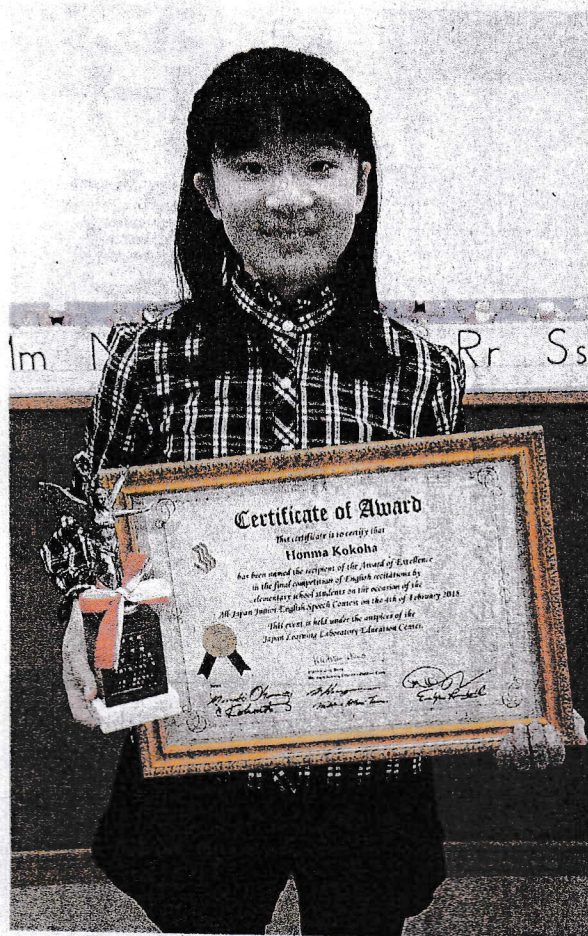
全国ジュニア英語スピーチ・コン 小学生の部

本間さん優秀賞

東京都で4日に開かれた「第40回全国ジュニア英語スピーチ・コンテスト決勝大会」(日本L1教育センター主催)の小学生の部で、大文堂外語スクールに通う函館東山小学校6年の本間心花さん(12)が優秀賞を受賞した。発音のみならず表現力も試される大会での好成績に、「練習の成果は出せたので満足。来年は最優秀賞を狙いたい」と意気込んでいる。

(小杉貴洋)

本間さんは全国の各教室一年10月に同スクールでも実で1454人が参加し、昨「施された教室予選を突破。



全国ジュニア英語スピーチ・コンテストで優秀賞を受賞した本間さん

全国4会場で同12月に行われたブロック予選大会の札幌会場に出場し、強豪を抑えて最優秀賞に輝き、決勝大会への出場権を得た。5年生の時もブロック予選大会に出場したが、惜しくも優秀賞で出場機会を逸していたことから、決まった瞬間は「今までで一番うれし

かった」と振り返る。

課題文の暗唱が審査され、本間さんは主人公が誕生日プレゼントを通じて一生口プレセントを通じて一喜一憂し、家族の絆を深める「The Birthday Surprise」を選んだ。昨夏から始まった準備は発音の微調整や登場人物の気持ちを汲み取って表現するため、声色や表情を作るなど苦戦した。「何度か教材を聞いたり、実際に話してみたり気持ちを作っていた。大変だったけど良い経験になった」といい、本番でも「今までで一番良い出来だった」と自信をのぞかせる。

同スクールマネージングディレクターの渡辺真保さんは「とても熱心に学ぶ生徒で覚えが早い。コンテストでも表現力が豊かで頼もしかった」と健闘をたたえる。

高校生レベルという実用英語技能検定の2級も取得した。来年からは中学生に

なり、同コンテストでは自分で英作文を考えて発表することになる。将来の夢は通訳になることといい、「英語は自分の感情をストーリーに表現できることが魅力。経験を積んで夢に近づきたい」と話している。